

水辺の総点検を実施しました！

～ゴールデンウィークは水辺に出かけてみませんか～

国土交通省の秋田、湯沢、能代の河川国道事務所と玉川ダム管理所では、4月17日から4月25日にかけて、水辺の総点検として、日常的に利用が見られる区域や親水施設等について、危険箇所の有無等の安全利用点検を実施しました。

河川公園やダム湖など31地区で点検を行い、9地区9箇所では補修等が必要な箇所が発見され、問題があった箇所は、直ちに処置をしたり、立ち入り禁止等の措置を行いました。

なお、現在残雪により点検実施が困難な箇所については、雪解けが確認された時点で速やかに点検を実施する予定です。

点検結果等については、以下のとおりです。

◆点検実施日

【河川】

秋田河川国道事務所	雄物川下流	4月20日（金）
	子吉川	4月23日（月）
湯沢河川国道事務所	雄物川上流（大曲出張所管内）	4月20日（金）
	雄物川上流（十文字出張所管内）	4月20日（金）
能代河川国道事務所	米代川（鷹巣出張所管内）	4月17日（火）
	米代川（二ツ井出張所管内）	4月18日（水）

【ダム】

能代河川国道事務所	ダム関連施設（森吉山ダム管理支所管内）	4月17日（火）
玉川ダム管理所	ダム関連施設	4月23日（月）

※一部雪解け確認後実施予定

【砂防】

湯沢河川国道事務所	砂防関連施設（生保内川）	4月25日（水）
	砂防関連施設（小先達川）	4月25日（水）

◆点検地区

河川公園やグラウンドなどの日常的に利用が見られる場所、人が集まりやすい護岸や砂防関連施設、ダムの管理区域などを中心に実施しました。

◆点検結果

秋田県内の国が管理する区間（直轄管理区間）で、河川で23地区、ダムで6地区、砂防で2地区の計31地区で点検を実施しました。

点検結果は次のとおりです。

【河川】

河川名	点検地区	問題があった地区	問題があった箇所	直ちに処置又は応急処置を行った箇所
米代川	8	3	3	3
雄物川（上流）	6	4	4	4
雄物川（下流）	4	1	1	1
子吉川	5	1	1	1
計	23	9	9	9

【ダム】

ダム名	点検地区	問題があった地区	問題があった箇所	直ちに処置又は応急処置を行った箇所
森吉山ダム	4	1	1	1
玉川ダム	2	0	0	0
計	6	1	1	1

【砂防】

設備名	点検地区	問題があった地区	問題があった箇所	直ちに処置又は応急処置を行った箇所
生保内川遊砂地大暗渠砂防堰堤	1	1	1	1
小先達川第一砂防堰堤	1	1	1	1
計	2	2	2	2

今回の点検で、河川や施設を利用するうえで問題が発見されたのは、9地区9箇所です。

問題があった箇所については、応急措置を含む改善措置を実施しましたが、直ちに措置できなかった箇所については、立ち入り規制等を含む措置を実施し、利用者への危険の周知に努めています。

なお、現在残雪により点検実施が困難な箇所については、雪解けが確認された時点で速やかに点検を実施する予定ですが、点検実施前の施設へ立ち入る際には、細心の注意をお願いします。

(主な処置状況は別紙を参照してください。)

※発表先：秋田県政記者会

問い合わせ先

秋田河川国道事務所	018-864-2290
副所長	槻山 敏昭 (内線204)
河川管理課長	菅井 明仁 (内線331)
湯沢河川国道事務所	0183-73-5340
副所長	土田 恒年 (内線204)
【河川】河川管理課長	鬼同 哲夫 (内線331)
【砂防】調査第一課長	磯部 良太 (内線351)
能代河川国道事務所	0185-70-1246
副所長	栗田 信博 (内線204)
【河川】河川管理課長	泉谷 敏広 (内線331)
【ダム】建設専門官	田中 誠 (内線401)
玉川ダム管理所	0187-49-2170
所長	柴田 富士男 (内線201)
専門員	細川 朋 (内線334)

水辺の安全利用点検に係る主な処置状況

処置前



風が原因と思われる倒木があった。(由利本荘市:せせらぎパーク)

処置後



伐採後、撤去した。



看板が倒壊していた。(横手市:志摩河川公園)



撤去した。



倒木により遊具が傾いていた。(横手市:雄物川河川公園)



カラーコーンを設置し、立ち入らないようにした。

処置前



船着場の天端舗装が陥没していた。(能代市:落合地区船着場)

処置後



立入禁止とし、応急措置として陥没箇所に砂利を充填した。



ガードレールと木柵の間に隙間があり、人等が落下する危険性があった。(森吉山ダム:根森田展望所駐車場)



応急措置として、パイプで隙間を塞ぎ、絵入りの立入禁止看板を設置した。